

2023 年 4 月 5 日

冷凍物流の社会的課題解決へ

『近畿フローズンマザー物流センター』稼働開始

株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 社長執行役員 CEO：服部 真也、以下「当社」）は、フローズン業界が抱えるドライバー不足や高齢化、長時間待機問題といった課題を解決し、大幅な効率化を図るべく「フローズンマザー物流センター」の取り組みを推進しています。このたび、近畿エリアに本物流センターを新設し 2023 年 3 月より稼働を開始いたしましたのでお知らせいたします。

フローズン業界では手荷役による長時間作業が一般化しており、長時間納品に起因した納品車両の長時間待機が課題となっています。当社ではそれらの課題解決にむけて一貫パレチゼーションを推進。取り組みの拠点としてフローズンマザー物流センターを 2022 年 1 月に関東エリアに新設しました。

エリア内の仕入機能を集約し、生産・販売計画を共有。車両単位・パレット単位での発注を行い一貫パレチゼーションを促すことで、納品業務の効率化とそれに伴う CO2 削減を実現しています。

今後は、関東エリアと近畿エリアを含め、第 8 次中期経営計画中に全国 6 エリアへの展開を予定しており、これらをプラットフォームとしたフローズン業界全体での一貫パレチゼーションを実現させていく計画です。

【近畿フローズンマザー物流センター概要】

センター名	近畿フローズンマザー物流センター
稼働日	2023 年 3 月 27 日発注分、翌 28 日納品分から
所在地	大阪府大阪市此花区夢洲東 1-2-12 横浜冷凍夢洲物流センター内
センター長	宮里 浩史
対象拠点	近畿エリア内汎用センター10 拠点＋TPL センター2 拠点へ納品



写真：近畿フローズンマザー物流センター

以上